問
 冬季国体を震災復興大会と位置付けは

元気な白馬村を全国に発信します



キー競技会について】 【平成28年度国体冬季ス

選手役員をお迎えしたらと思う 位置づけ、村民総参加で 大会を震災復興競技会と

考えています。 て全村で盛り上げていきたいと 考えており、大会大成功に向け 復興を目指す元気な白馬 村を発信していきたいと

【青少年育成について】

村長の考えは 長野県が制定しようとし ている性問題の条例につ

県では、この条例のモデ

ルについて、県民との意

す。村としても県の判断を注視 るということで示されていま 見交換会を実施し総合的判断す いきたいと思います。 し、必要な事項があれば決めて

ても長野県から土砂災害防止法

になってきます。

避難所につい

など、

大きな規模の改正が必要

~」と題した10月開催された青 が好評であった。参加者が少な 少年村民大会における記念講演 く、再度企画されたらどうか。 「ネット・ここが心配 ~今、大人ができること

> しが重要であると認識していま 村の特性を加味した内容の見直 災の教訓や検証とともに、白馬 と考えています。また今回の震 危険がある区域の見直しが必要 がされたことで、「地滑り」の に基づく地滑り警戒区域の指定

理事会や学校とも相談しなが ら、講演の実施に向けて検討し えています。青少年村民会議の ていきたいと考えています。 この問題は、今後も取り 扱っていかなければと考

【白馬村地域防災計画に ついて

現在までの準備状況は。 28年度に新たな地域防災 計画を策定予定と聞く

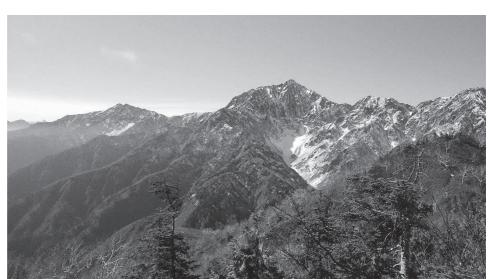
地域防災計画との整合性を図る よる特別警報の新設、 や、気象業務法の改正に 災害対策基本法の改正 長野県の

> るのか。 ラントdrまこり。 コンサル

考えています。 見直し作業を進めていきたいと への業務委託によって、計画の 討しつつ、コンサルタント会社 が尊重されるような仕組みも検 するなど、相当の事務量になる ことが想定されます。地域の声 地域の実状把握、国や県 の動向などを十分に研究

【特定健診について】

| 今年度初めて実施された 若年層の特定健診の受診



鹿島槍カクネ里 11月1日 大遠見にて

性の受診率は10・6%、 14・1%でした。 率は12・4%となりました。男 診者は106名で、受診 対象者858名に対し受 女性は

健診結果から読み取れる

一若い方が、思いのほか健

ら年に1回は健診を受けるとい 将来的に特定健診の受診率向上 ることが分かりました。早期か につながっていけばと期待して う習慣を身につけていただき、 康管理に気を配られてい

